

# 学びのR

No. 3 O (令和2年8月)  
 埼玉県教育局南部教育事務所  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/g2201/index.html>

「R」は「reform(改革)」の頭文字です

## \*\*\* 「指導と評価の一体化」で授業改善④ \*\*\* ~ 「生活科」編 ~

\*今回は、「指導と評価の一体化」の実現に向けて、生活科の評価について解説します。

新学習指導要領（平成29年告示）の趣旨を実現するためには、学習評価の在り方が極めて重要であり、学習評価を真に意味のあるものにするためには、「指導と評価の一体化」がますます求められます。

### 生活科における評価の観点と趣旨

下の2つの表を比較して、どんなことに気付きますか？



埼玉県マスコット  
 「さいたまっち」「コボン」

【生活科の目標】※小学校学習指導要領解説（生活編）P8より引用

知識及び技能の基礎	思考力、判断力、表現力等の基礎	学びに向かう力、人間性等
活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。	身近な人々、社会及び自然を自分とのかかわりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。	身近な人々、社会及び自然に自らが働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。

【生活科の評価の観点及びその趣旨】※「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料P28より引用

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	身近な人々、社会及び自然を自分とのかかわりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現している。	身近な人々、社会及び自然に自らが働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとしている。

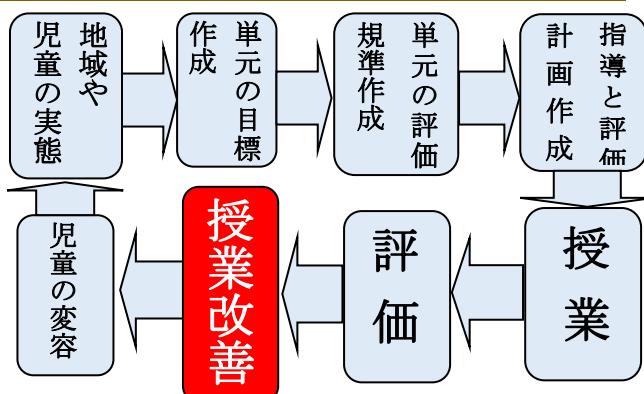
ポイントは2つ



指導と評価の一体化を推進するために、

- ①新学習指導要領において、育成を目指す資質・能力が三つの柱で整理されたのを受け、目標に合わせて、評価の観点も3観点到整理された。
- ②評価の観点の趣旨が目標を踏まえて作成されている。（全教科等共通）

### カリキュラム・マネジメントの一環としての指導と評価



評価規準の作成の詳細な手順等は、『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』（国立教育政策研究所）P33～、『埼玉県小学校教育課程指導・評価資料』（埼玉県教育委員会）P106～をご参照ください。

教師自身も、自らの指導のねらいが達成できたかどうか、授業における児童の学びを振り返り、授業改善に生かす「カリキュラム・マネジメント」を行っていくことが大切です。

## 育成を目指す資質・能力 を踏まえた評価のポイント

3つの柱を踏まえた評価規準の作成については、『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』（国立教育政策研究所）P40・41をご参照ください。

### ◎「個人内評価」は、日々の教育活動の中で積極的に児童に伝えていくこと

観点別学習状況の評価や評定には示しきれない「感性や思いやりなど」の児童一人一人の良い点や可能性、進捗の状況。（生活科は、幼児期の終わりまでに育てほしい姿を基に見取る）

※「個人内評価」については、「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料（国立教育政策研究所）P8をご参照ください。

### ◎多様な評価方法を用いて評価すること

◎評価規準から「具体的な児童の姿」を想定し、実際に見られた姿と照らし合わせながら評価すること

◎単元全体を通しての児童の変容や、授業時間外の児童の姿の変容にも目を向けること

#### ①自己評価

自己評価により、次の活動への見通しをもったり、自分自身の姿に変容に気付いたりすることができるようにすることが大切です。



#### ②相互評価

相互評価で友達のよさを取り入れたり、自分自身の活動を振り返ったりすることができるようにすることが大切です。



#### ③行動観察

児童の思いや願いの実現の姿は、表情や動作の中に現れます。

【小単元における「主体的に学習に取り組む態度」の評価規準（例）】

校庭や公園の春の自然の様子や特徴に応じながら、それらと関わろうとしている。

【評価規準から想定した具体的な児童の姿（例）】

校庭や公園の様子に応じながら、遊びに使うものに必要な春の自然を進んで見つけたり、集めたりしている。



【実際に見られた児童の姿】

休み時間や放課後に友達を誘って、たびたび春見付けをして、春の草花や生き物を楽しそうに探していた。

#### ④発言分析

挙手をして発表するだけでなく、つぶやきも含みます。

【小単元における「知識・技能」の評価規準（例）】

1年間の学校生活において、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどに気付いている。

【評価規準から想定した具体的な児童の姿（例）】

複数の「できるようになったよカード」をつなげて見ながら、自分の変化や成長について捉えている。

【実際に見られた児童の姿】

「私ね、幼稚園の頃は逆上がりができなかったんだ。でも、小学校に入ったら、練習してできるようになったんだよ!」



#### ⑤作品分析

児童にとって成就感や満足感を味わえる活動や体験がなされていれば、その思いや願いが作品に表れてきます。

【小単元における「知識・技能」の評価規準（例）】

自分が育てている植物のことを振り返り、比べたりたとえたりして表現している。

【評価規準から想定した具体的な児童の姿（例）】

自分が育てている植物を、いろいろなものと比べたり、たとえたりしながら、観察カードに記録している。

【実際に児童が書いた観察カード】

はっぱをさわってみたら、つるつるして  
いました。わたしの手とくらべてみたら、  
はっぱのほうが大きかったです。  
はっぱのにおいは、いいにおいがしました。



【教師のコメント例】

はっぱをじぶんの手とくらべたり、  
さわったり、においをかいだりしたところが  
すばらしい!はっぱのかたちは、  
なにかに、にているなかった?



【教師からのコメントについて】

◎教師からのコメントは、指導です。称賛しつつ、さらに観察の視点を具体的に伝えましょう。

◎花丸をつけた場合には、どこが花丸なのか、積極的に伝えるようにしましょう。

参考

「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 国立教育政策研究所  
埼玉県小学校教育課程指導・評価資料 埼玉県教育委員会  
学力向上BOOKLET（生活科授業実践のヒント） 埼玉県立総合教育センター



「学びのR」  
はこちらから  
も御覧いた  
けます!

